

科目 B-4	親になることへの支援 グリーフケア	講師名 聖路加国際大学 客員研究員 石井 慶子	時間数	講義 45分
<p>[科目目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療や不育症治療などでのグリーフを経験した女性とパートナーのその後の妊娠出産育児期の支援を理解できる。 ・不妊治療後の妊娠において周産期喪失を体験した女性とパートナーおよびその家族への支援を理解できる。 ・不妊治療の終結期や子どもを持たない選択に迷う時期及び選択後までにわたり、悩みを抱える女性とそのパートナーへの支援を理解できる。 				
<p>[内容]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 不妊治療後の妊娠育児期の支援 2. 不妊治療後の妊娠における周産期喪失のグリーフの特徴と支援 3. 不妊治療の終結を考える時期や子を持たない選択を考える時期および選択後の女性やカップルへの支援 <p>受講される皆様へのメッセージ</p> <p>不妊治療などのストレスフルな体験ののち、妊娠出産に至っても、それがゴールではありません。過去の体験やグリーフは、その後の育児にも影響するかもしれません。</p> <p>不妊治療後の流産・死産体験がもたらすグリーフの特徴について、支援者の皆様に知っておいていただきたいことをお伝えしていきます。</p> <p>不妊治療の終結や子供のいない人生を考えることは、とても悩ましいことです。また、意思決定したとしても、その後にも気持ちが揺れることはあります。そのような人々の相談に対応する際に、知っておいていただきたいことを紹介します。</p>				
<p>[参考図書等]</p>				